


資料 運営13-4



JAPAN EMF INFORMATION CENTER

## 電磁界情報センター 平成25年度業務実績の概要

電磁界情報センター

2014.3.18 第13回運営委員会

### 平成25年度情報調査業務の概要(1/3)

#### 1.情報収集・調査

##### 1-1.電磁界関連情報(1次情報)の収集

- 新聞記事検索会社、コンサルタント会社等への委託契約による情報収集および職員による市民団体機関誌購読、イベント参加などによる情報収集  
(報道記事約130件、研究動向約410件、社会動向約70件収集)

##### 1-2. 1次情報の詳細調査

- 職員、コンサルタント会社等による文献調査、関係者インタビュー、現地調査(実績)
  - 欧州連合(EU)指令/職業者への電磁界ばく露規制に関する指令
  - ドイツにおける送電線建設計画
  - フランス、スイス、デンマーク等で発行されている一般向けパンフレット
  - スイス、イタリア、デンマーク及びベルギーにおける磁界規制等現地調査

## 平成25年度情報調査業務の概要(2/3)

### 2.情報整理・評価

#### 2-1.電磁界データベースの整備(詳細別ページ)

- ・ 学術論文や社会動向情報の登録約5,700件(累計12,522件)  
(H26.3.14現在)
- ・ 過年度発行文献については、入力作業完了

#### 2-2.海外機関との連携検討

- ・ 電磁界資料に関するデータベースを構築している欧州の機関とのデータベース構築作業の連携に向けた検討、調整を実施
- ・ 連携開始について合意済み  
次年度年初、連携契約を実施予定

## 平成25年度情報調査業務の概要(3/3)

### 3.磁界レベルに関する調査

- ・ 磁界測定プロジェクトチームで検討および実施(詳細別ページ)
- (1) 電気自動車用充電器から発生する磁界測定結果分析、学会発表  
・学会発表予定  
電気学会全国大会(H26.3.19予定)  
BioEM2014(H26.6.8~13予定:南アフリカ)
- (2) 電気自動車、ハイブリッド車等から発生する磁界測定結果学会発表、HP公開  
・学会発表  
BioEM2013(H25.6:ギリシャ)
- (3) 電力設備から発生する磁界測定  
・電力設備から発生する磁界を電磁界情報センターとして測定  
結果については、次年度HP公開予定
- (4) 電力設備から発生する磁界測定方法解説用動画作成  
・国際規格IEC62110に関する解説用動画を作成し、HP公開

## 平成25年度情報提供業務の概要(1/3)

### 1.情報提供ツールの整備

#### 1-1.ホームページ

- 最新情報の随時提供(3/18現在:更新回数94回)。

#### 1-2.パンフレット

- 電磁界に関する解説集を2,000部発行し賛助会員等へ配布(7月)した。更に一万部増刷(3月)し、多くの一般の人が閲覧できる機関に配布した。

〔主な配布先〕

公共図書館:3,241箇所

大学図書館:1,053箇所

高等学校 :5,066校

マスコミ : 24箇所

#### 1-3.ニュースレター・メールマガジンの発行

- 2ヶ月に1回ニュースレターを発行(通算31号発行)。

#### 1-4.わかりやすい情報提供ツールの開発

- WEBセミナー等を開発([詳細別ページ](#))

## 平成25年度情報提供業務の概要(2/3)

### 2.双方向コミュニケーションの実践

#### 2-1.問い合わせ対応([詳細別ページ](#))

- 問い合わせ対応支援システムの利便性向上を目的に改修を行い、活用頻度の向上による電話対応レベルの標準化を図った。

#### 2-2.電磁波セミナーの開催([詳細別ページ](#))

- 全国10箇所12回で開催。

#### 2-3.階層別啓発活動の検討と実施([詳細別ページ](#))

- 学校保健、衛生学関係の学会、研究会へ出展、ランチョンセミナー、広告等を実施

#### 2-4.要請による電磁界説明会([詳細別ページ](#))

- 教育関係者、自治体関係者、事業者、各種団体への電磁界説明を実施。

## 平成25年度情報提供業務の概要(3/3)

### 3. リスクコミュニケーション促進活動

#### 3-1. 情報の送り手を対象としたリスクコミュニケーション研修の実施

- ・ 事業者電磁界担当者を対象としたリスクコミュニケーション講演会を実施した。
  - ・ スマートメーターに関する北米事例によるリスクコミュニケーション講習
  - ・ 欧州の電磁界動向と職業者に関する欧州連合指令内容について

#### 3-2. 磁界測定器の貸出状況(詳細別ページ)

## 平成25年度管理業務の概要

### 1. 賛助会員の獲得

- ・ 新規会員10件(2号会員1件、3号会員9件)の入会を得た。
- ・ 退会会員4件(2号会員1件、3号会員3件)
- ・ 総会員数は1号会員1件、2号会員13件、3号会員78件

### 2. 各種委員会の開催

- ・ 運営委員会2回(平成25年10月11日・平成26年3月18日)実施。

### 3. 規程類の検討・整備

- ・ 業務マニュアル2件を整備した。

### 4. 業務効率化

- ・ 現地、派遣社員の活用(セミナー2回、出展対応3回)により旅費削減に努めた。

### 5. センター内教育の企画・実施

- ・ 新規出向職員への導入教育実施(1名)

**詳細説明**

1. 電磁界データベースの整備
2. 磁界測定プロジェクトチーム
3. 問い合わせ対応
4. ホームページの追加・改訂
5. 電磁波セミナーの開催
6. 階層別啓発活動の検討と実施  
・依頼講演、ランチョンセミナーなど
7. 磁界測定器の貸出状況

8
電磁界情報センター

**1. 電磁界データベースの整備**

〔データの整備・充実〕

○データの登録 : 最新公表論文に加え、過去の重要文献を登録  
(過去発行の重要文献については今年度登録完了)  
論文以外の文献も海外情報を中心に順次登録

平成25年3月時点			平成26年3月14日現在	
=分類=	件数		件数	
学術論文	6,457		12,024	<div style="border: 1px solid black; background-color: #ffe0ff; padding: 2px; display: inline-block;">約5,700件増加</div>
国際組織刊行物・国外公文書等	273		302	
国内公文書	58		58	
規制・ガイドライン・技術指針	28		33	
一般書籍・報告書	17		83	
その他	7		22	
合計	6,840		12,522	

9
電磁界情報センター

## 2. 磁界測定プロジェクトチーム(1/3)

**【実績】 電気自動車用充電器から発生する磁界の測定**

(測定条件) 充電開始時の電池残容量: 満充電容量に対して20%

静磁界の最大値	充電器種類	充電器本体 (20cm)	車両充電口 (6cm)	充電ケーブル (0cm)
	タイプA	9.8 $\mu$ T	44.8 $\mu$ T	229.6 $\mu$ T
	タイプB	5.9 $\mu$ T	39.4 $\mu$ T	278.3 $\mu$ T

※ICNIRPガイドライン(静磁界): 400mT

急速充電器の測定位置

車両充電口 充電器本体 ケーブル

静磁界の時間変化

タイプB: 充電ケーブル

磁界 (μT) 電流 (A) 充電時間

**公開実績(急速充電器)**

- 電気学会 全国大会 (H26.3: 松山)

**公開予定(急速・普通充電器)**

- BioEM2014 (H26.6: 南アフリカ)

電磁界情報センター

## 2. 磁界測定プロジェクトチーム(2/3)

**電力設備から発生する磁界測定方法解説用動画作成【再生時間: 5分弱】**

JEIC 電磁界情報センター Japan EMF Information Center

ホームページ掲載のイメージ

電界が均一な場合の磁界測定方法

架空送電線 配電線の磁界測定方法

磁界は均一のため、1点の測定で評価します

電界は不均一のため、多点測定が必要となります

電界の大小も影響し、測定方法が異なります

測定するようには測定された値です

**解説内容**

以下の内容(抜粋)とその根拠を、易しい表現とイラスト動画で作成

- IEC 62110 に準じた測定手順の説明
- JIS C 1910 に準じた磁界測定器の選定

電磁界情報センター

## 磁界測定プロジェクトチーム(3/3)

### 電力設備から発生する磁界測定

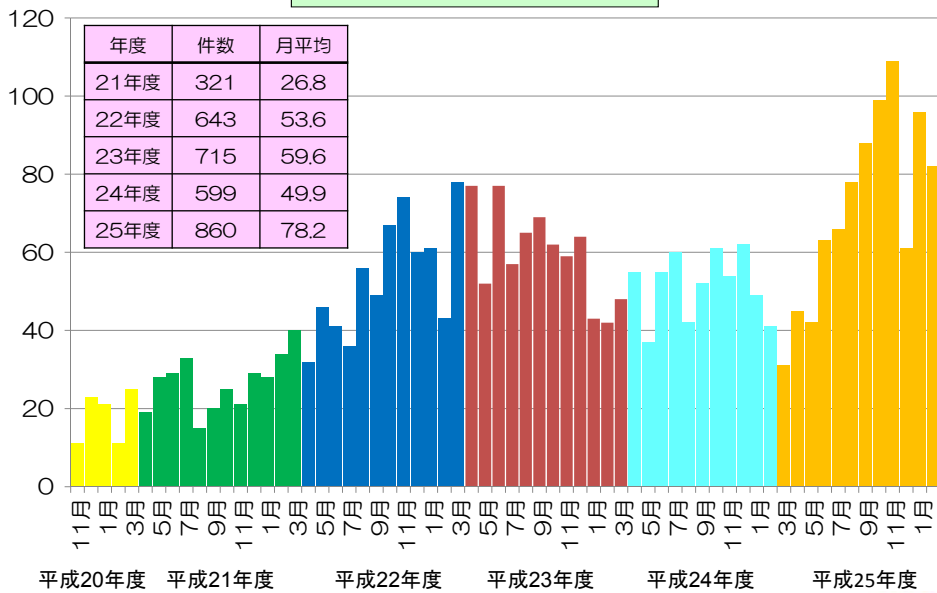


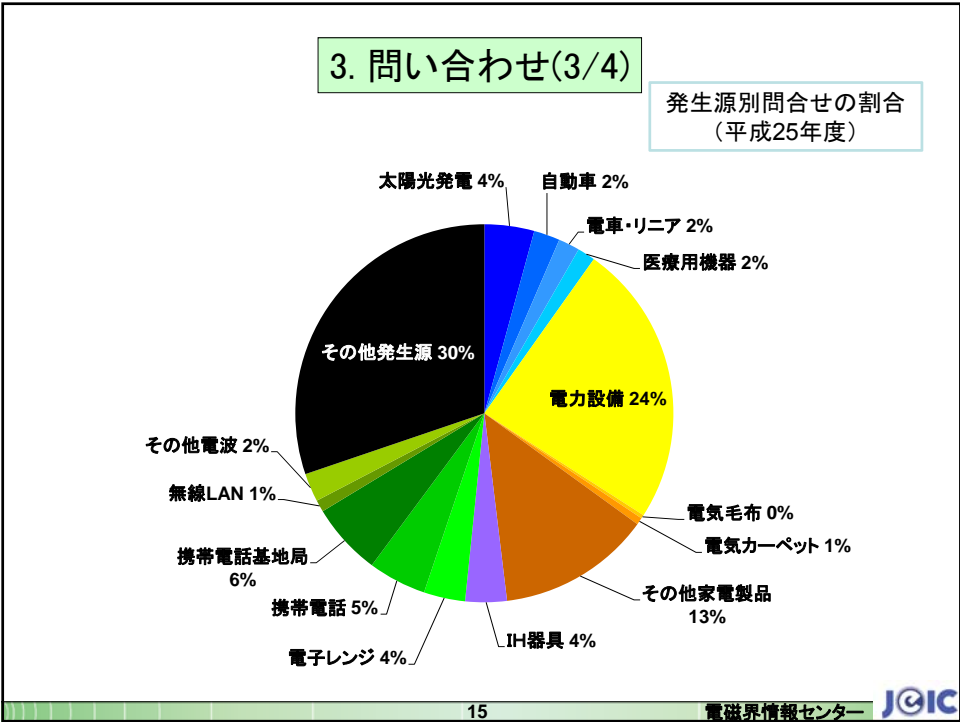
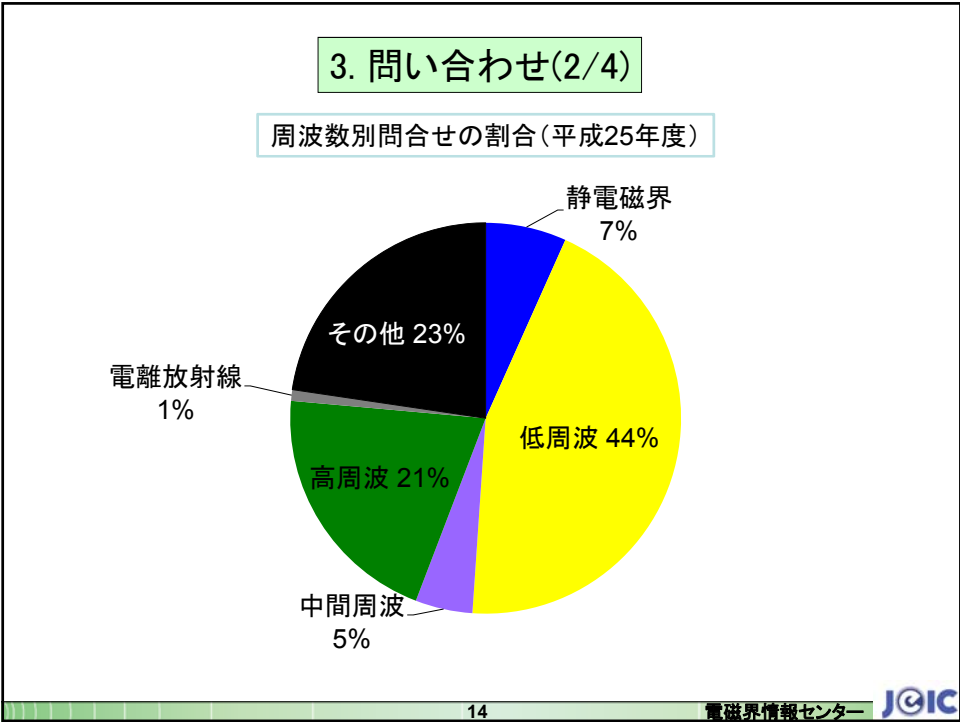
#### 測定の概要

- 2011年に改正された「電気設備に関する技術基準を定める省令」及び「解釈」に示された測定方法で測定
- 測定結果をホームページに掲載(予定)

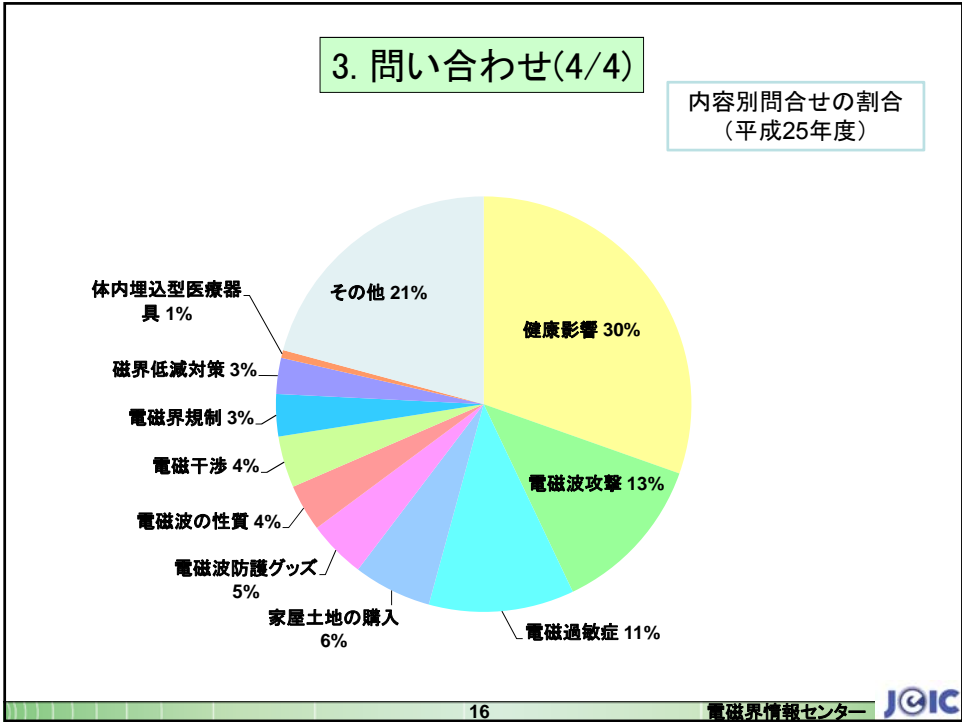
## 3. 問い合わせ(1/4)

件数









### 4. ホームページの追加・改訂

#### WEBセミナー開発

**目的**  
会場に來れない方でも電磁波セミナーを聴講できるWEBセミナーを開発した。

#### スマートフォン版ホームページの作成

**目的**  
利用者が急増しているスマートフォン版ホームページを作成して、ニーズに応えた。

17 電磁界情報センター JQIC

## 5.電磁波セミナー(初級者向け説明会)の開催

〔H25年度実績〕

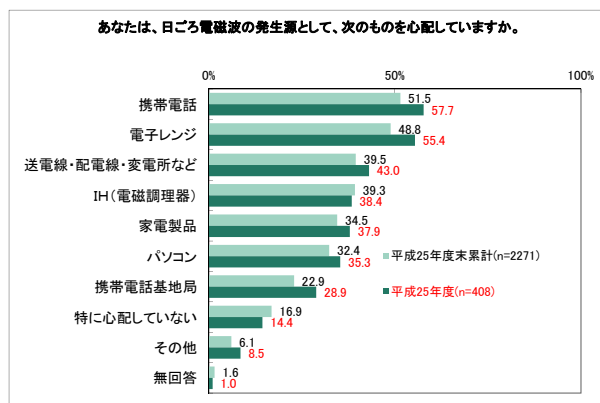
○ 日本全国で合計12回

開催月	開催都市	参加者数	開催月	開催都市	参加者数
4月	豊田	30名	8月	盛岡	32名
5月	長崎	30名	11月	甲府	26名
5月	富山	32名	1月	うるま	63名
7月	岡山	76名	2月	奈良	42名
8月	岡山	50名	2月	高松	27名
8月	釧路	12名	3月	奈良	25名
合計					445名

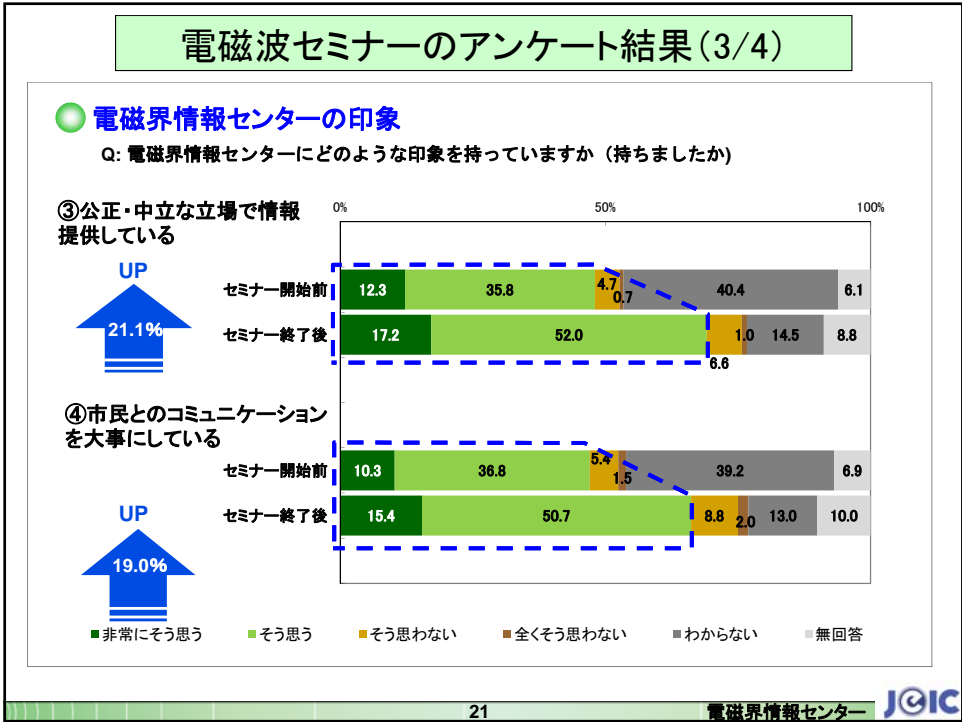
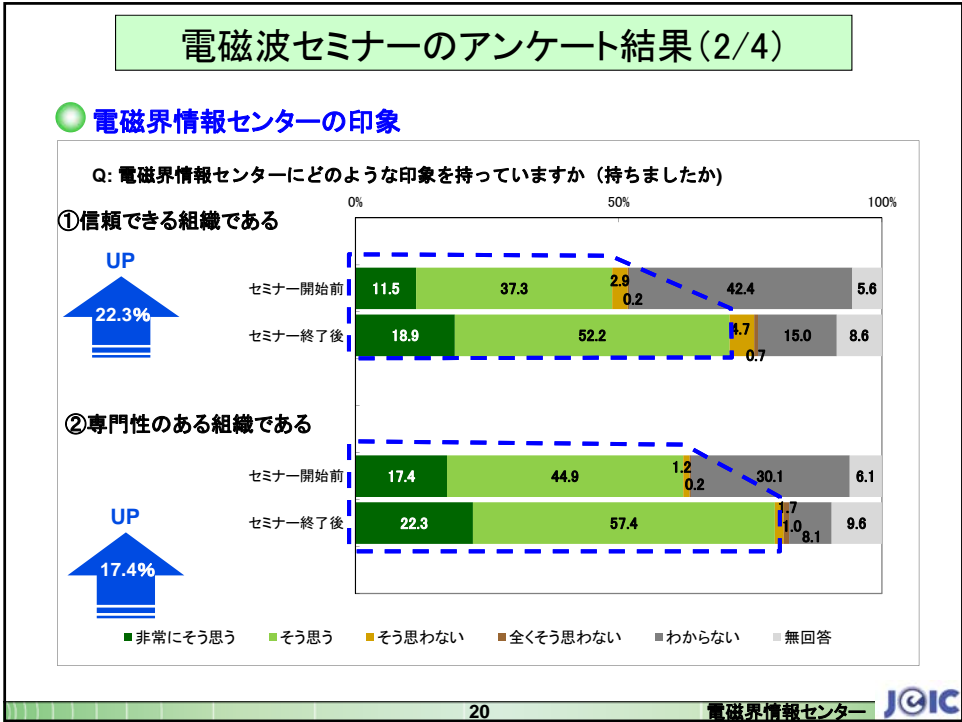


## 電磁波セミナーのアンケート結果(1/4)

### ● 心配している電磁波の発生源



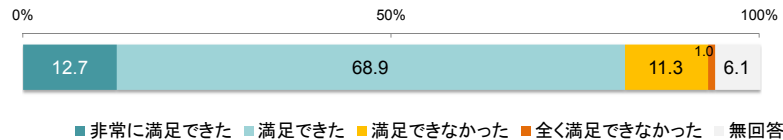
※回答率：参加者445名の92%



## 電磁波セミナーのアンケート結果(4/4)

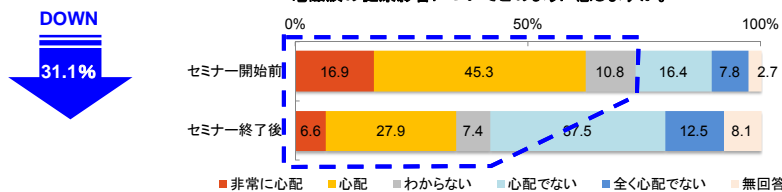
### 全体満足度

今回ご参加いただいて、全体として満足いただけましたか。



### 心配度の変化(セミナー前後)

電磁波の健康影響についてどのように感じますか。



22

電磁界情報センター JQIC

## 6. 階層別啓発活動の検討と実施(1/6)

### 〔活動趣旨〕

- 対象の関心にあわせた講演会・説明会を開催し、特定の課題解決や業務等へ活用頂くことを目指す。

### 〔H25年度の活動実績〕

#### (1) 教育関係者 (詳細別ページ)

- 学校保健会会報「学校保健」へのちらし折込(116,600部)
- 教育関係の学会・大会への出展とランチョンセミナーを開催。

#### (3) 自治体関係者

- 全国(市)の消費生活・生涯学習窓口へ、講師派遣のダイレクトメールを郵送。

#### (4) 医療関係者(詳細別ページ)

- 公衆衛生学会と衛生学会への出展とランチョンセミナーを開催。

#### (5) 個別要請による講師派遣(詳細別ページ)

- 各種団体からの要請により講師派遣を実施。  
(自治体関係7件、各種団体6件、事業者4件、学校3件: 合計20件)
- 生活協同組合(一部)へ、講師派遣のダイレクトメールを郵送。

※チラシ折込、出展時のアンケート時でのPRによる  
各種パンフレット請求部数 合計 19,818部


#### (6) 電磁界に関する妊婦の知識啓発検討会設置(詳細別ページ)

23

電磁界情報センター JQIC

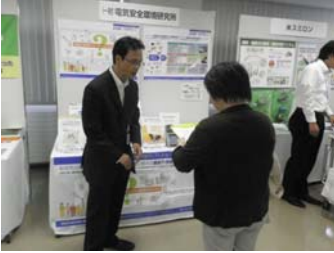
### 階層別啓発活動の検討と実施(2/6)

区分	概 要		H25年度			
	名 称	規模	出展	ランチョン セミナー	広告	折込
学校保健関連	関東甲信越静学校保健大会	1,000名	●			
	全国養護教諭研究大会	1,000名	●		●	●
	全国学校保健主事研究協議会	250名				●
	日本保育園保健学会	800名	●		●	
	日本養護教諭教育学会	400名	●	●	●	
	全国学校保健研究大会	1,200名	●		●	
	日本学校保健学会	1,500名	●		●	
	全国養護教諭連絡協議会	1,000名				●
衛生 関連	日本公衆衛生学会総会	3,500名	●	●	●	
	日本公衆衛生看護学会	690名	●	●	●	


24 電磁界情報センター 

### 階層別啓発活動の検討と実施(3/6)

出展状況




メディア・学会等を  
活用した広報



日本学校保健会発行会報「学校保健」への  
ちらし折込(11月)

- ・発行部数: 116,600部
- ・読者対象: 養護教諭、保健主事、  
学校管理職、学校医、学校  
歯科医、学校薬剤師、教育行  
政関係者ほか
- ・学校配布数: 小中学校、高等学校、特別  
支援学校他 3万8千校

教育家庭新聞からの取材対応・  
広告掲載 教育関係者23万人購読

25 

### 階層別啓発活動の検討と実施(4/6)

FAX送信シートによる出展時およびちらし折込による資料請求実績(3/17現在)

分類	名称	子どもの健康と電磁波他 パンフレット配布部数 (予定含む)
出展	関東甲信越静学校保健大会	820部(2校+1団体)
	全国養護教諭研究大会	266部(4校)
	日本養護教諭教育学会	578部(4校)
	日本公衆衛生学会総会	12部(2校)
ちらし	日本学校保健会 会報「学校保健」	18,142部 (243校+1団体+1社)
合計		19,818部(255校+2団体+1社)

FAX送信シート  
FAX: 03-5444-2632

1. 希望の資料の品名を記入してください。  
2. 希望の資料の冊数を記入してください。  
3. 希望の資料の発行元を記入してください。  
4. 希望の資料の発行元を記入してください。

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 JOIC 事務局

26

### 階層別啓発活動の検討と実施(5/6)

#### 行政等からの講師派遣依頼等への対応状況

身のまわりの電力設備、家電製品やIH調理器、携帯電話等から発生する電磁波の健康影響に関する講演等

(件数)

年度	学校	事業者	団体	行政	合計
平成24年度 (実施7件)	1	0	2	4	7
平成25年度 (実施20件)	3	4	6	7	20

27

階層別啓発活動の検討と実施 (6/6)

電磁界に関する妊婦の知識啓発検討会設置

超低周波電磁界等の健康影響については、「小児白血病」との関連が指摘されていることもあり妊婦等からの電磁界ばく露に伴う胎児への健康不安の問合せが多数寄せられおり、妊婦の過大な不安を払拭させ、正しい理解促進に繋がるような知識啓発活動が重要と考えられる。

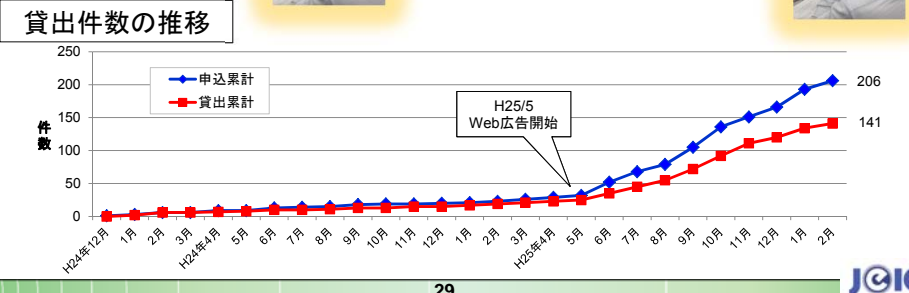
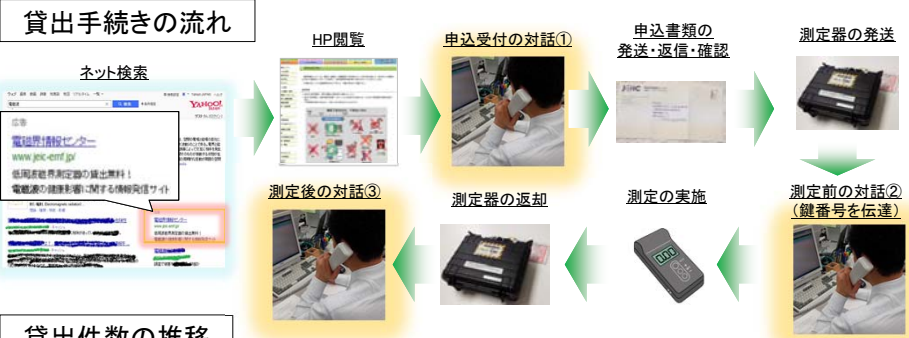
したがって、日頃、妊婦と接する機会が多い医療・保健関係者と連携した『電磁界に関する妊婦の知識啓発検討会(仮称)』を設置するものである。

検討概要

1. 検討期間  
平成26年3月～(約1か年を予定)  
平成26年3月17日 第一回検討会開催
2. 検討体制  
母子保健関係者、関係行政担当者 6名
3. アウトプット  
①妊婦向けの電磁界と健康リスクに関するパンフレット  
②伝達ルートの確立
4. 配布場所：産科医院、保健所、自治体等

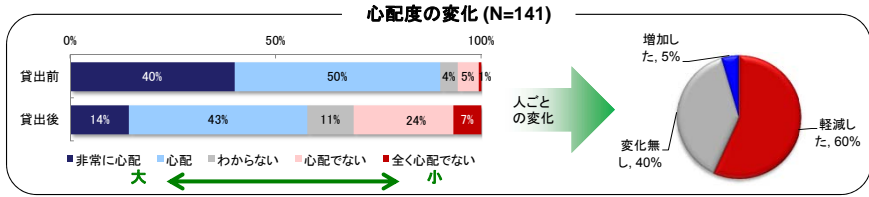
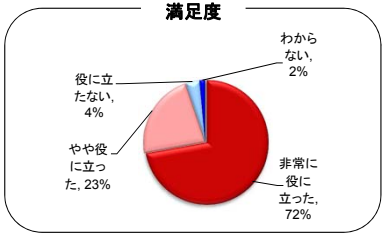
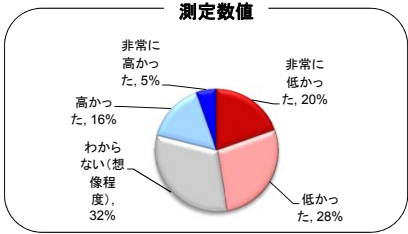


7. 磁界測定器リスク・コミュニケーション状況



7. 磁界測定器の貸出状況

アンケート結果による評価



自ら測定した結果に基づくコミュニケーションは満足度が高く、電磁波に対する過度な心配は和らぐ傾向。

➤ 貸出用測定器の追加購入: 10台 (現在20台保有)